

# 令和4年度地域運動部活動推進事業 休日の段階的な地域移行に関する実践研究 成果報告書（概要）

## 浜松市

### （地域における現状・課題）

- ・ 部活動を学校教育の一環として捉え、教育課程との関連を図りながら取り組むことによって、これまで大きな成果を上げてきた。しかし、部活動指導に負担を感じる教員がいる。また、生徒数が減少している中、部活数はほとんど変わっていないため、単独チームでの活動自体が難しくなっている学校も増えてきている。
- ・ 運営主体・実施主体の確保、指導者の確保、学校施設利用の可否、大会参加の規定、受益者負担の有無。

### （地域移行の推進に向けた体制整備の取組概要）

運営主体：浜名湾游泳協会 / 三方原中学校区野球クラブ  
/ 浜松市教育委員会

活動場所：古橋廣之進記念浜松市総合水泳場ToBiO（水泳）  
三方原中学校グラウンド（野球）

指導者：浜名湾游泳協会登録指導者  
三方原中学校区野球クラブ保護者会

移動手段：徒歩、自転車、電車、保護者送迎

責任主体：浜名湾游泳協会 / 三方原中学校区野球クラブ / 浜松市教育委員会

活動種目：水泳、野球

会費等：水泳 100円/回

保険：800円（スポーツ安全保険）

### （実践研究の成果）

- ・ 教育委員会各課、市民部各課、スポーツ団体代表、文化団体代表、保護者代表、有識者、学校代表、モデル校代表からなる検討委員会を設置し、検討委員会による協議を5回行った。検討委員会では、地域移行の方向性、モデル校による実践研究について成果と課題を確認した。また、休日の部活動の地域移行に関する運営方針の策定を目指し協議した。

### （運営体制図）

